

ニュートラルがDX推進サービスを開始

製造業向けの業務システムの開発などを手掛けるニュートラル(名古屋市中区、小屋晋吾社長)は6月7日、中堅規模の製造業を対象にデジタルトランスフォーメーション(DX)推進を支援する「DX推進サービス」の提供を開始した(=写真はイメージ)。

同社はDXについて、「デジタル技術やITツールの活用を通じて社員のITリテラシーを高めることで、事業変革や事業創造につながる取り組み」と捉える。DX推進サービスは①経営層向けにDX推進の方針策定を支援する「エグゼクティブ・アドバイザー」②現場担当者向けの「DX推進支援」③顧客の社内でDXを継続させるための「DX人材育成」——の3つで構成されており、経営層から現場担当者まで一貫してサポートするのが大きな特徴



だ。ITやDXの専門知識を備えた同社の専任アドバイザーが、顧客のITリテラシー向上も含めたDXを持続的に支援する。①は16万円から、②は3カ月間で460万円から、③は1人当たり12万円から(いずれも税別)。